

2025年10月31日

国立大学法人筑波技術大学の准教授がディレクションを務める「ブリコラージュ」が「2025年度グッドデザイン賞」を受賞

国立大学法人筑波技術大学の梅本舞子 准教授がディレクションを務める「ブリコラージュ」が、このたび 2025 年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。

「ブリコラージュ」は、引退競走馬の余生支援を核に、馬と人の暮らしを再構築する拠点として、茨城県美浦村に設立されました。馬との協働を通じて、地域の子ども・障がい者・高齢者・企業が集い、農業振興・社会教育・リハビリなど多様な活動を展開しています。馬を起点とした新たな地域コミュニティの再生モデルとして、高く評価されました。

当プロジェクトでは今回の受賞を契機に、引退競走馬支援のさらなる普及と、誰もが支援の担い手となれる 場づくりを推進してまいります。

□ 名称:ブリコラージュ

□ デザイナー:梅本舞子(国立大学法人筑波技術大学)

堀田浩平(株式会社ハル建築研究所)

□ 概要: 「ブリコラージュ」は、毎年5千頭にものぼる 引退競走馬の支援を目的とした拠点です。

住宅規模の厩舎設計により、馬と人の信頼関係を再構築。

馬搬材による開かれた建築や広場、ぶどう畑など、

馬との協働の営みを可視化し、地域社会に開かれた

ランドスケープを採用しています。

□ デザイナーからのコメント:

馬と人との間合いを見つめ直し、誰もが関われる場を

"コンパクトに開く"ことで、支援の輪を広げたいと考えました。

馬との暮らしが特別なものではなく、日常に溶け込む未来を目指しています。

□ グッドデザイン賞審査委員による評価コメント:

馬と人との距離感を丁寧に設計し、開かれたランドスケープによって地域社会との接続を図る点が秀逸。 動物福祉と地域活性を両立する新たな支援モデルとして、今後の展開にも期待が寄せられる。

□ グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ:

https://www.g-mark.org/gallery/winners/28072

□梅本舞子准教授の研究内容について

https://tsukuba-tech-archi.jp/teacher/research-content_umemoto/

□筑波技術大学建築系 HP

https://tsukuba-tech-archi.jp/

11月1日(土)~5日(水)に東京・六本木の東京ミッドタウンで開催される「2025年度グッドデザイン賞受賞展」にて展示が行われます。

□グッドデザイン賞とは

1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「G マーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

このプレスリリースに関するお問い合わせ先

筑波技術大学大学戦略課 広報室 TEL:029-858-9311 E-mail:kouhou@ad.tsukuba-tech.ac.jp



